



平成 30 年 6 月 12 日

報道機関 各位

国立市役所市長室広報・広聴係

## 希少な“くにたち産の日本朝顔”が今年も大学通りを彩る！ 【第 30 回くにたち朝顔市】開催

国立市の夏の風物詩として定着し、市内外の方々に愛され続けている【くにたち朝顔市】を、今年はさらにパワーアップして開催します。

30回目を迎える今夏も、市内の朝顔栽培農業者が「朝顔の里」（国立市泉）で共同栽培した「あんどん仕立て」と呼ばれる、ここでしか手に入らない“くにたち産の日本朝顔”を 1 鉢 1,500 円で展示即売します。

また、そのほかにも下記の通りさまざまなイベントを、会場となる大学通りで開催します。

このことを、市内外の皆さまに広くお知らせし、当日は多数お越しいただきたく、ぜひ、貴媒体での告知および当日の取材・掲載方、お願いいたします。

### 記

1. 日 程 7月7日（土）・8日（日）
2. 時 間 午前6時～午後5時（売り切れ次第終了）
3. 場 所 JR 国立駅南口大学通り緑地帯（一橋大学正門南側）
4. 朝顔の展示販売（通常 1 鉢：1,500 円）
  - ✿当日、着物・浴衣を着てご来場された方は、1 鉢 1,400 円（1 人 1 鉢限り・各日先着 100 名様）でご購入できます。
  - ※本部で割引券を発行します。くにたちポイントで購入する場合は対象外です。
  - ✿くにたちポイントでも購入できます（1 鉢：1,400 ポイントで購入可）。
  - ※1 鉢から宅配（ゆうパック）できます（当日、会場内の郵便局から発送）。
5. 第 30 回記念企画
  - ✿大抽選会開催（当選商品：自転車・くにニャン風鈴・くにたちポイントなど）  
（各日先着 811 名様に、朝顔または風鈴の購入 1 点につき 1 回抽選可能）
  - ✿ポップコーンの無料配布（各日先着 100 名様に、小学生以下のお子さん対象）



## 6. イベント

- ✿ 飲食、菓子、雑貨などのブースのほか、地元産のくにたち野菜なども販売。
- ✿ 伝統の江戸風鈴を販売。
- ✿ チビッコ七夕ひろば・折り紙教室開催  
(両日の午前10時～午後3時。各日先着100名様)
- ✿ ご当地キャラクター「くにニャン」(国立市観光まちづくり協会公式キャラクター)が登場します。

### 【くにたち朝顔市】の歴史

30年前の国立市では、春の「さくらフェスティバル」、秋の「市民まつり・天下市」が大きなイベントとしてありましたが、夏の催しだけがなく、さみしい状況でした。

「夏の時期に大学通りでイベントができないものか」と市民有志が思案し、せっかくなら「子どもたちにふるさとの思い出」を提供できたらとの想いも重なり、平成元年(1989年)、第1回目の「くにたち朝顔市」を開催しました。

当初は、「入谷朝顔市」でも仕入先としていた江戸川区内の栽培者から朝顔を仕入れていました。しかし平成2年(1990年)、市内の農業者3軒が「朝顔・鉢物研究会」を結成し、江戸川区内の農園へ研修に出向き、本場の技術を学びながら試行錯誤のなかで朝顔栽培に乗り出したのです。

そして3回目の「くにたち朝顔市」では、5軒の地元農業者の力と技が結集し、販売する鉢植えがすべて「くにたち産の朝顔」に変わりました。

その後、朝顔栽培農業者が共同し、市内の泉地域に「朝顔の里」をつくり、現在は佐伯雅宏氏が代表となって「くにたち産の日本朝顔」をつくり続けています。

朝顔の里で栽培される花は「日本朝顔」と呼ばれ、美しい大輪の花が最大の特徴です。また、輪にした支柱に朝顔のつるをらせん状に巻き付け、「行灯(あんどん)」のような形に仕立てているのも美しい花姿の魅力です。

問い合わせ

第30回くにたち朝顔市実行委員会(国立市商工会)

TEL: 042-575-1000(担当: 吉原)